

平成 31 年 2 月 5 日 (火)

この提供活動には、「社会福祉法人丸紅基金」より「支援いただきました送迎車両を使用しています。」

**北はりま特別支援学校へアルミ缶提供!**

平成 31 年 2 月 5 日 (火)、北はりま特別支援学校へアルミ缶の提供にお伺いしました! 今回の提供活動では、丸紅基金よりご支援いただきました「丸紅号」に約 10 kg のアルミ缶を積み込んでお持ちいたしました。立春を過ぎ、まさに春の気配が立ち始めた穏やかな青空のもと、北はりま特別支援学校にお届けすることができました!

**一石三鳥!**

北はりま支援学校ではいつも作業学習の時間の前に生徒の皆さんに直接アルミ缶をお渡しする時間を設けてくださいます。この日も代表の生徒の方から「いつもアルミ缶をお持ちくださりありがとうございます。」とお礼の言葉をいただきました。その後担当の先生が「いただいたアルミ缶を皆さんがつぶし、そのアルミ缶を引取ってもらった代金で、作業学習に使用する道具を購入しているんだよ。」とご説明してくださって、もう一度皆さんからお礼の言葉をいただきました。

リサイクル事業に取り組む私たちとしても「1.リサイクルにより環境保全に役立つ」だけでなく、「2.アルミ缶をつぶす作業学習の教材として使用できる」「3.得られた利益が生徒の皆さんのために役立つ」ということで一石三鳥になるととても嬉しく思っています。

**支援学校から福祉事業所へ、そして一般就労へ!**

11 月 30 日に北はりま特別支援学校の保護者の方をお招きして、事業所説明会を実施しました。その時に来られた保護者の方が「うちの子が『ネクストがよくアルミ缶を持ってきてくれる。だから自分は卒業したらネクストに行きたい!』と言っています。その子に『今日ネクストの説明会に行ってくるよ!』

と言ったらとても嬉しそうにしていました!」というお話をして下さいました。資源ごみ提供活動は「修学(卒業)から就労へ、つながる支援」をコンセプトに「支援学校から福祉事業所へスムーズに移行できる」ように願いを込めて始めた活動です。活動に取り組み始めて3年になりますが、そのような保護者の方のお話をお聞きすると成果が実を結び始めたように感じます。支援学校からネクストへという道のりはつながりつつあるように感じますので、次はネクストから一般就労へという道をつなげていくよう努力したいと思えます!



アルミ缶作業に携わっている生徒の方が代表で受け取って下さいました。

